

令和4年2月1日

各位

研修のご案内

球磨圏域介護支援専門員協会

会長 権頭重賢

人吉球磨在宅医療介護連携推進事業連絡協議会

関係者の皆様方におかれましてはご健勝のことと存じます。

今回、球磨圏域介護支援専門員協会と人吉球磨在宅医療介護連携推進事業連絡協議会との共催にて、下記講演会を開催させていただくことになりました。

何卒よろしくお願い申し上げます。

記

○日 時：令和4年3月5日（土）13：00～15：00

○内 容： 「ラスト・ソング 人生の最期に聴く音楽」
～音楽療法士の臨床体験 転移・逆転移とは～

（オンライン講演）Zoom

○講 師：佐藤由美子 先生

（プロフィール）

ホスピス緩和ケアの音楽療法を専門とする米国認定音楽療法士（Board Certified Music Therapist）。バージニア州ラッドフォード大学大学院音楽科を卒業後、オハイオ州のホスピスで10年間音楽療法を実践。

その間、キャンサーサバイバー（がんと共に生きる人）や障がい児との音楽療法、遺族を対象としたグリーフワークも行ってきた。

研究書 Musical Life Review in Hospice（ホスピスにおける音楽回想法）、Countertransference in End-of-Life Music Therapy（終末期の音楽療法における逆転移）、When a Music Therapist Grieves（音楽療法士がグリーフを経験するとき）、などが米国音楽療法学会誌 “Music Therapy Perspectives” に掲載される。

2013年に帰国し、国内の緩和ケア病棟や在宅医療の現場で音楽療法を実践。その様子は、テレビ朝日「テレメンタリー」や朝日新聞「ひと欄」で報道される。

2017年に再び渡米。

著書に『ラスト・ソング～人生の最期に聴く音楽』、『死に逝く人は何を想うのか～遺される家族にできること』（ともにポプラ社）がある。

最新刊は『戦争の歌がきこえる』（柏書房）。

2枚目に続く）

(2 枚目)

○定 員：(300 名)

(下記※以外) 複数人で一つのモニターを観ていただくことは問題ありません。
必ずミュート(消音)にして、カメラはオンにして、名前を表示してください。

○対 象：介護支援専門員、介護・医療・福祉関係者等
(球磨圏域の関係者が優先となります)

○参加費： 無料 申し込み期限(2月20日)。

○研修はレコーディングしますので、ご了承ください。

○申込について)

メールに①～④を記入し、下記アドレスまでお申込みください。
(電話・FAXは受け付けません。)

- ① 氏名(ふりがな)
- ② 所属事業所名
- ③ 職種
- ④ 研修時に連絡のつく電話番号

人吉球磨圏域の方：kyotaku-nishiki@nishikibb.jp

その他の地域の方：kumacare@h-aisei.or.jp

参加 URL、ミーティング ID・パスコードは、受講確定後メールでお知らせします。
なお、当日の通信トラブルには一切対応しません。

※(主任介護支援専門員の方で受講証明を希望される場合の注意点)

- 1, 申込時に⑤を追加し、その旨明記してください。
- 2, 必ず顔が映る位置で受講してください。(一人1モニターに限ります。)
- 3, 遅刻や途中退席は一切認めません。
- 4, 指定された番号、名前(漢字でフルネーム)を表示してください。
- 5, 終了後に指定された受講証明を自己作成し、受講後の感想を記入して、
申し込み時のアドレスまで1週間以内にメール送信してください。

以上を満たすことが出来ない・通信状況が悪いために確認ができない場合等には、受講証明が発行出来ないことがあります。

また、証明書発行については、全体で100名までとします。ご了承ください。

【問合せ先】町田 080-5609-3938